

令和2年度 指定管理業務に係るモニタリング(管理運営業務評価)と評価結果について

施設所管課: スポーツ推進課周東分室

1 施設の概要及び指定管理者

施設の名称		玖珂総合公園ほか4施設 (玖珂総合公園、玖珂体育センター、玖珂グラウンド、玖珂テニスコート、玖珂あいあいセンター)		
施設の所在地		岩国市玖珂町3800-1ほか		
施設の設置条例		岩国市運動施設条例、岩国市玖珂あいあいセンター条例		
施設の設置目的		(玖珂あいあいセンター)市民の健康増進、科学知識の普及及び文化の向上。 (その他運動施設)市民の健康増進と体育及びスポーツの振興。		
指定管理者	名称	玖珂町体育施設等管理協会グループ	公募、非公募の別	公募
	所在地	岩国市玖珂町4410-2	利用料金制導入の有無	あり
指定管理者が行う 主な業務		①5施設の施設及び附属設備器具の利用許可に関すること ②施設等の利用に係る料金に関する業務 ③施設の予約受付等に関する業務 ④広報活動に関すること ⑤施設等の維持管理及び修繕に関する業務 ⑥施設の清掃及び警備等に関する業務 ⑦施設の利用案内等に関する業務 ⑧備品の貸出しに関する業務 ⑨上記のほか、5施設の設置目的を達成するために必要な業務		
指定の期間		平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日	指定管理料	42,350,000 円

2 業務の実施状況に関する事項

業務の実施状況(管理業務に係る部分を除く。)		評価
基本協定書、仕様書、公園マニュアルに基づき、適切に業務を実施している。 ホームページ、市報、玖珂・周東両地域の家庭へのチラシの回覧等を活用し、施設や行事・イベント等の広報を実施している。		B
管理業務の実施状況		
人員体制	【玖珂総合公園】 運営スタッフ9名、維持管理スタッフ4名、清掃スタッフ1名 【玖珂体育センター、玖珂テニスコート、玖珂グラウンド、玖珂あいあいセンター】 運営スタッフ9名	
警備体制	夜間警備は外部委託している。	
清掃対応	常時実施している。	
法定点検	法令に基づき実施している。	
修繕対応	協定に基づき、適宜実施している。	
評価コメント	施設管理は良好であり、基本協定に基づいた施設の維持・補修を実施している。	

3 利用状況に関する事項

利用者数等、イベント等の状況		評価
利用者数等	・施設名(利用件数、利用者数) ・玖珂総合公園(15,989件、36,895人) ・玖珂体育センター(2,491件、18,649人) ・玖珂グラウンド(505件、12,429人) ・玖珂テニスコート(244件、698人) ・玖珂あいあいセンター(4,550件、9,238人)	B
指定管理者が 企画したイベント 等の状況	「6 その他参考事項(自主事業の取組)」に記載。	
評価コメント	年々、緩やかな減少傾向にある中、新型コロナウイルス感染症拡大が追い打ちをかけ利用件数、利用者数ともにマイナスである。しかしながら、利用制限を強いられる中で、対策を講じながら、そのマイナスを最小限にとどめている。	

4 管理業務に係る経費の収支状況(単位:円)

項目	計画	実績	前年度実績	評価
収入(a)	68,085,000	56,972,118	61,720,797	B
指定管理料	42,700,000	42,700,000	42,350,000	
利用料金収入	10,450,000	7,054,870	8,581,050	
その他収入	14,935,000	7,217,248	10,789,747	
支出(b)	68,085,000	56,919,699	61,787,514	
収支(a-b)	0	52,419	▲ 66,717	
評価コメント	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を一年間受け続け、利用者の減、事業の減により、歳入・歳出とも減少している。事業規模は縮小しているが、歳出入のバランスはとれており、適切な運営である。			

5 市民サービスの向上に関する事項

利用者ニーズの把握及びサービスの質の向上に関する取組		評価
利用者ニーズの把握に関する取組	令和2年度はグラウンド・ゴルフ場利用者120名、教室参加者59名を対象にアンケートを実施。 【結果】GG場:利用しやすい:135名(75.4%)、普通:37名(20.7%)、利用しづらい1名(0.5%)	B
サービスの質の向上に関する取組	アンケート結果をもとに、利用者ニーズの高い案件を可能な限り実施した。 実施例:非接触型体温計の設置、研修棟・ミーティングルームに蚊取り器具の設置等	
評価コメント	利用者ニーズを掴み、また、新型コロナウイルス感染症拡大対策を講じて実施しており、概ね適正に運営されている。	

6 その他参考事項(自主事業の取組等)

自主事業の取組	太極拳などの健康教室やホッケーなどのスポーツ教室、ホッケー大会等全18事業を実施、延べ4,035名の参加を得た。
その他	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、グラウンド・ゴルフ大会等を中止にした為、前年度より事業数・参加者数が減少した。

7 総合評価

総合評価及び特記事項		評価
収支状況は若干の黒字となり、前年度の若干のマイナスからは改善されている。コロナ禍の中、平年との比較は困難であり、しばらくは制限を受けた運営を余儀なくされる。今後は、この時世の中で可能な運営を模索するとともに、環境整備を充実させ将来を見据えた環境作りに努めたい。		良好
前年度の評価結果に基づく指示とその対応	昨年度のマイナス収支からプラスに転じている。収支状況のバランスは適正といえる。施設の老朽化への対応は、利用者が安全に利用できるようこまめに対応されている。予算措置を必要とするものもあり、委託者と受託者の連携を密にしたい。	
指定の期間満了後における指定の期間全体に対する評価	-	

令和2年度 指定管理業務に係るモニタリング(管理運営業務評価)と評価結果について

施設所管課：周東総合支所地域振興課

1 施設の概要及び指定管理者

施設の名称		周東体育センター、サン・ビレッジ周東、周東勤労青少年ホーム		
施設の所在地		岩国市周東町用田10137-8		
施設の設置条例		①岩国市周東体育センター条例 ②岩国市サン・ビレッジ周東条例 ③岩国市周東勤労青少年ホーム条例		
施設の設置目的		①地域住民の健康増進及びスポーツ振興を図ること ②利用者の健康増進及びスポーツの振興を図ること ③勤労青少年の健全な育成と福祉の増進を図ること		
指定管理者	名称	I&A共同事業体	公募、非公募の別	公募
	所在地	岩国市山手町一丁目17-3	利用料金制導入の有無	あり
指定管理者が行う主な業務		(1)3施設の施設及び附属設備器具(以下「施設等」という。)の利用許可に関する業務 (2)施設等の利用に係る料金(以下「利用料金」という。)に関する業務 (3)周東勤労青少年ホームにおいて勤労青少年の福祉の増進を目的とする研修・啓発事業を行うことに関する業務 (4)広報活動に関する業務 (5)施設等の維持管理及び修繕に関する業務 (6)3施設の清掃及び警備に関する業務 (7)前号に掲げるもののほか、3施設の設置目的を達成するために必要な業務		
指定の期間		平成30年4月1日～令和5年3月31日	指定管理料	17,420,000 円

2 業務の実施状況に関する事項

業務の実施状況（管理業務に係る部分を除く。）		評価
基本協定書、仕様書、事業計画書に基づき、適切に業務を実施している。 ホームページ等を活用して施設や行事の広報を実施している。		A
管理業務の実施状況		
人員体制	●館長1名（常勤）、副館長1名、社員2名（常勤）の計4名体制（周東文化会館と兼務） ●管理人 火曜日から土曜日の午後5時から午後10時まで、日曜日は午前8時30分から午後10時まで常勤1名を配置	
警備体制	開館時間（8:30～22:00）以外の22:00～翌日8:30・休館日（月曜）は機械警備により警備会社へ委託	
清掃対応	日常清掃（屋内外）はパート清掃員2人が週2回（7時間）勤務。また、調理室及び各トイレについては衛生管理上、専門業者に清掃委託。	
法定点検	緊急時の訓練（消防訓練） 年2回実施	
修繕対応	1件当たり10万円（消費税及び地方消費税の額を含む。）以下の修繕は指定管理者の負担において行う	
評価コメント	適正に管理が行われている。	

3 利用状況に関する事項

利用者数等、イベント等の状況		評価
利用者数等	周東勤労青少年ホーム 306件 3,556人 周東体育センター 1,143件 16,839人 サン・ビレッジ周東 1,048件 9,007人	B
指定管理者が企画したイベント等の状況	「6 その他参考事項(自主事業の取組等)」に記載	
評価コメント		新型コロナウイルスの影響で前年度と比較して利用者は減となった。今後も引き続き利用者増の取り組みが必要。

4 管理業務に係る経費の収支状況(単位:円)

項目	計画	実績	前年度実績	評価
収入(a)	22,317,000	21,207,682	21,914,436	B
指定管理料	17,420,000	17,420,000	17,360,000	
利用料金収入	3,165,000	2,678,230	2,987,480	
その他収入	1,732,000	1,109,452	1,566,956	
支出(b)	22,317,000	20,392,168	21,711,390	
収支(a-b)	0	815,514	203,046	
評価コメント	新型コロナウイルスの影響で収入減となるが、維持管理費等の支出も減ったため収支は前年度に比べ増となった。全体の収支状況の健全化が図られているが、引き続き収入増となる取組が必要。			

5 市民サービスの向上に関する事項

利用者ニーズの把握及びサービスの質の向上に関する取組		評価
利用者ニーズの把握に関する取組	各施設の定期利用団体代表者への利用に関する聴取(申請時)や一般利用者用にご意見箱の設置を実施している。	B
サービスの質の向上に関する取組	大会主催者等からの閉館日の開館要望があれば、柔軟に対応している。	
評価コメント	利用者ニーズに応えられるよう、定期利用団体以外の利用者ニーズを把握する必要がある。	

6 その他参考事項(自主事業の取組等)

自主事業の取組	なし
その他	なし

7 総合評価

総合評価及び特記事項		評価
指定管理業務の実施状況は良好である。また、新型コロナウイルス対策の徹底を図るとともに、岩国市イベントガイドラインに基づき、利用者が快適に利用でき、満足度の高いシステムを構築できるよう努めてきた。今後も、新型コロナウイルス対策の徹底、岩国市イベントガイドラインを遵守する中で、施設利用者の増加が図れるよう、利用者ニーズの把握を積極的に行い、サービスの質の向上に努めるとともに積極的に自主事業を実施してほしい。		良好
前年度の評価結果に基づく指示とその対応	なし	
指定の期間満了後における指定の期間全体に対する評価	指定の期間中のため記載省略	-